



甲斐市立竜王西小学校 学校だより

# りゅうせい

令和5年3月10日(金)発行 第5号



かわいい  
ひなかざり♡

## ☆5年生の頑張りが光っています☆

5年生は、6年生を送る会で**新児童会執行部をしっかりと支え、大成功へと導いてくれました！さすがです！**6年生からバトンをしっかりと受け取って、今後もがんばって！

## 卒業まであと5日 今年度もあと9日となりました

2月28日(火)に行われた6年生を送る会は、1年生～5年生の6年生への「ありがとう」の気持ちがこもった素晴らしい会でした。6年生も、合唱と器楽演奏で「私たちもありがとう！これからがんばってくださいね」という気持ちを表現してくれました。

3月17日(金)の卒業式に向け、6年生は最後の追い込みに取り組んでいます。6年生、素晴らしい卒業式を創りあげましょうね！今年度1年のまとめに向け、学校と家庭が同じ気持ちで、子どもをバックアップしていきましょう。

### 2年生 授業参観

2月8日(水) 「いのちの学習」

**「2年生はとても反応が良く、良い子どもたちを相手に授業ができて、うれしかったです！」**

これは、講師に来て授業をしてくださったある助産師さんのお言葉です。その言葉を聞いて、とてもうれしくなりました。この授業を終えて、いのちのお大切さについて学んだ2年生。感謝の気持ちを持ち、これからも、毎日の生活をがんばって行って欲しいです。



### 3年生 授業参観

2月8日(水) 「スマホ教室」

**3年生は、人の話をきちんと聞くことができ立派ですね。聞くことができると、自分の意見もきちんと言えるようになります。**

3年生の授業参観は、SNSについて子どもと保護者一緒に話を聞いていただきました。何事も、やり過ぎはダメ！心配なのは、ゲーム依存によって、「感情のコントロールができなくなる」「攻撃的になる」だそうです。親の関わりも大切ですね。これからの生活にとっても役に立つお話でした。



### 1年生 授業参観

2月20日(月)  
「できるようになったこと発表会」

**1年生は、みんなのまえで はっぴょうすることが とても じょうずに なりましたね。きくたいども とても りっぱです。**

2月20日(月)のじゅぎょうさんかのはっぴょうも、おおきな こえで きちんとできました。少し前になりますが、1月25日には、たくさんふった ゆきで、おともだちとたのしく あそびました。



# 4年生 授業参観

2月17日(金)「10才の自分」

お父さんとお母さんから生まれて、10年。その10年間を振り返って、「できるようになったこと」「思っていること」「お父さんやお母さんへの感謝の気持ち」を、保護者の方々に前に発表しました。何かの時に自分を振り返ること、決意を新たにすることは、その人の成長に大きくつながります。保護者の方々に前に、堂々と発表することができ、とても立派でした。



## 校舎に歌声が響いたシヨート音楽集会

2月21日(火)のS音楽集会は、合唱委員会が中心となり、オンラインで行いました。モニターに映る指揮者に合わせ、全校でそろってきれいな歌声を響かせました。

西小の子どもたちは、合唱が好きでうれしいです♪ 合唱委員会 みなさん、1年間おつかれ様でした。



## 卒業式に向けて合唱練習をがんばる6年生



芦澤真一先生には、二度合唱指導に来ていただきました。

牛乳パック100キロ、トイレットペーパー14個と交換していただきました  
ボランティア委員会のみなさん→



1年間おつかれ様でした

新児童会役員  
任命式を行いました(R5.2.21)



活躍を期待しています！

保護者の方へ「発達段階に応じた心の教育について」※子育てって、悩みの連続…。我が子に面と向かって関わるができる時間は、意外と短いものです。だから、親も勉強しながら成長していきましょう！！ 以下、よろしかったらお読みください。

- 1 乳児期は信頼感を育て（視線、声、身体的接触などを通して）、幼児期は自律性・相手の気持ちを考える力を育て（親的人物の姿勢から）、保育園では相互尊重と意欲・自主性を育て（遊びや生活を通して）、小学生の時期は真面目さ・ルール・挑戦等を育てる（友人関係の中で勤勉性を）
- 2 愛着形成がうまくできていないと、それが気になる行動として表れることがある（ものを壊す、いつも動いている、身の回りが乱雑、指やものをなめる、集団が苦手 など）
- 3 愛着は通常生後2～3年までに形成されるのが一般的。（必ずしも、母親が手を抜いたというわけではない）しかし、**愛着形成は、今からでも補っていける。**
- 4 接する時に大切にしたいこと  
接する時間の長さだけではなく、「**自分のことを見てくれている**」「**気遣ってくれている**」「**大事にしてくれている**」と子どもが感じる**ことが大切。**（自由にさせてやりたい、喜ぶモノを与える、我慢させない、失敗させない…は、度を超さないように。**バランス**を取ることが大切。）
- 5 愛着の重要性
  - ・他者と関わる楽しさや喜びを身につけられる
  - ・自分の要求を伝えられ、仕手の要求も受け入れることもできるようになる
  - ・見知らぬものにチャレンジするとき、母親が安全基地となって支えることにより、「積極性」「好奇心」「ストレスへの耐性」「レジリエンス（回復する力）」を高められる